

## 四国支部 研究委員会「四国のコンクリート構造物インフラドックの実現に向けた調査研究委員会」の委員公募について

応募期限：2015年5月29日（金）

日本コンクリート工学会 四国支部

---

日本コンクリート工学会四国支部では、平成27年度から研究委員会「四国のコンクリート構造物インフラドックの実現に向けた調査研究委員会」（委員長：徳島大学 渡辺 健）が発足します。つきまして、下記のとおり委員を公募いたしますので、ふるってご応募ください。

### 記

1. 応募方法：E-Mail もしくは FAX で下記まで①氏名、②所属・連絡先を送る。  
徳島大学 渡辺 健  
TEL：088-656-7320, FAX：088-656-7351  
E-mail：watanabe@ce.tokushima-u.ac.jp
2. 応募資格：四国支部圏内（香川県、徳島県、高知県、愛媛県）に在住または勤務する四国支部所属会員とする。
3. 応募期限：2015年5月29日（金）
4. 選考方法：委員長が行う。
5. 活動内容：社会基盤構造物の維持管理の重要性が社会的にも認知されてきており、JCIでは、人間ドックと同様なインフラドックの構築が、持続可能なコンクリート構造物維持のため急務であるというコンセプトのもと「コンクリート構造物のインフラドック構築フェージビリティ調査研究委員会 JCI-TC125F」が組織されて、活動が進められてきた。維持管理においては、「制度」「技術者の技能」「調査技術」が重要となるが、予算が潤沢な都市部と地方では制約条件や要求が異なるため、地方の状況に応じたシステムの構築やコンクリート診断士の活用等が望まれる。そこで本研究委員会では、四国の現状を踏まえたインフラドックの実現に向けた調査研究活動を行うことを目的とする。
6. その他：研究委員会の活動は原則として2年間とする。